

平成28年7月25日

広島大学COC事業:ひろしま平和発信領域 『次世代に継ぐ「ヒロシマ」展』 開催のお知らせ

平成25年度 文部科学省補助金事業「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」に採択された広島大学は「平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点」を実施しております。

この度、その中の「ひろしま平和発信領域」と「東広島芸術文化ホール」との共催で『次世代に継ぐ「ヒロシマ」展』を下記日程で開催することとなりました。

ヒロシマを「知る」「触れる」「体験する」をコンセプトに、昭和20年8月6日に キノコ雲の下で起きた実相を次世代へ継承するため、広島大学が所在する学園都市、 東広島市を会場に平和を考える機会を提供します。特に、夏休み期間中の親子を対象 として平和学習を行います。

記

- 【日 時】平成28年8月24日(水)~29日(月)9:00~17:00
- 【場 所】東広島芸術文化ホール「くらら」1 F市民ギャラリー

【展示企画内容】

- 原爆写真パネル展示
- 被爆体験伝承者講話
- ・元安川から収集した被爆資料展示
- 原爆関連書物展示

【自主映画上映企画】

日 時:平成28年8月28日(日)15:00~16:30

上映作品「運命の背中」脚本・監督 出山知樹

場 所:東広島芸術文化ホール「くらら」1F 小ホール

ゲスト:出山知樹 氏(NHK広島アナウンサー)

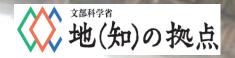
*インタビュアー:久保田 明子(原爆放射線医科学研究所 助教)

※詳細は 別添チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

産学地域連携センター 地域連携部門 山本 一美 Tel: 082-424-6134 FAX: 082-424-6057

E-mail: ccc@hiroshima-u.ac.jp



主催:広島大学COC 共催:東広島芸術文化ホールくらら

次世代に継ぐ「ヒロシマ」展 2016

~ファミリーで学ぼう・語ろう・伝えよう~

自主映画「運命の背中」上映会

&

英語字幕付き

撮影秘話

監督/脚本 出山 知樹 (NHK広島アナウンサー)

Profile: NHK広島局勤務時代(通算10年)被爆者との出会いから

2009 年に自主映画を制作する。昨年転勤にて再び広島へ

NHK 総合 TV「お好みワイドひろしま」メインキャスター





8/28

15:00~16:30

会場:東広島芸術文化ホール

くらら 1階 小ホール

入場無料 全席自由

※要整理券 一人4枚まで

くらら窓口にて 7/1 より配布

ヒロシマをあなたはどう伝えますか?

次世代への記憶の継承、命を継ぐ大切さを一緒に考えます。

【STORY】 上映時間 40分

昭和20年8月6日、広島市上空で原子爆弾が炸裂。

大火災の中、なんとか一命を取りとめたものの原爆の熱線で 背中一面に大火傷を負った夫。

数年後、入院先の病院へ、アメリカのジャーナリストや カメラマンたちが突然訪れるのだが、その目的とは・・・。

不屈の精神を持ち続けながら、戦後、被爆の実相を語り継いだ ある夫婦の物語です。

1 F市民ギャラリー同時開催

8/24 (水) ~29 (月) 9:00-17:00

原爆写真パネル展示 提供:広島平和記念資料館 被爆体験伝承者講話 11 時・14 時 (27 日まで) 元安川から拾いあげた被爆資料

(提供:嘉陽 礼文 広島大学 大学院生)

原爆ドーム 手作り模型(提供:恩田 トシオ)

原爆関連読書コーナー

自由研究ツール(提供:中国新聞社)

16:00~ 出山監督とトーク インタビュアー: 久保田 明-

広島大学 原爆放射線医科学研究所 助教

問い合わせ先:

広島大学社会連携室/山本 082-424-4482

(平日:8:30~17:00)